



第18回アジアジュニア陸上岐阜大会 「でらワイド」による特別紙面を発行

第18回アジアジュニア陸上競技選手権大会が6月7日岐阜市の岐阜メモリアルセンターで開幕した。同大会は2年に1度、アジア各国で持ち回りに開催されている大会で、日本では初開催となる。過去、五輪メダリストの朝原宣治氏や末續慎吾氏なども出場しているが、今回の大会で活躍した選手が2020年の東京オリンピックで活躍する可能性が大いにある。

中日新聞では大会を大きくPRするため、「でらワイド」による特別紙面を発行。左右1,600mmある紙面のインパクトを損なわぬよう、広告段数にも工夫を凝らした。岐阜県内のスポーツ大会ででらワイドを発行するのは初めての試みであったが、中日新聞の存在感を大きく示す特集となった。

岐阜支社広告部 榎原司



でら 1,600mm ワイド!



▲2018年6月7日付 岐阜県版に折り込み (8ページ観音開きタイプ) 横幅は新聞4ページ分!! 縦幅は新聞と同じ大きさです

本件のお問い合わせは、中日新聞広告局 営業推進部 電話052-221-0692 (2018/06/22)